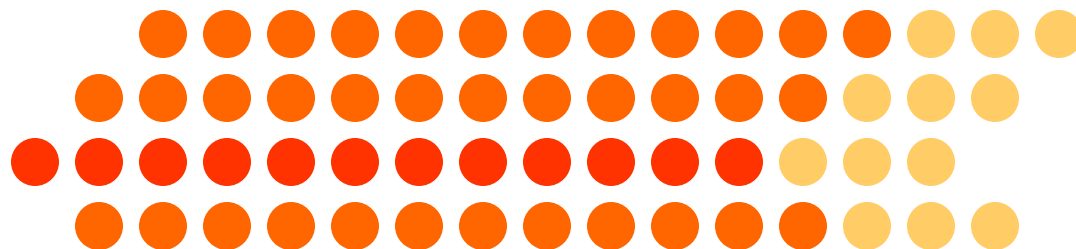


地域で働く、仕事をおこす ワーカーズコープちばについて

2022年9月17日

菊地 謙 ワーカーズコープちば
(企業組合労協船橋事業団)



ワーカーズコープちばとは？

- 1987設立（設立35周年）
- 船橋市高根台で、学識経験者や市内の住民運動関係者28人が発起人となり「船橋地域中高年雇用福祉事業団」として設立。
- 現在、約200名の組合員が、清掃、物流、高齢・障害者支援、食堂、売店、職業訓練、生活困窮者支援などの職場で働いている。
- 事業高　　：約5.28億円（2021年度）



ワーカーズコープちばの運営の仕組み



自ら「出資し」+「働き」+「経営に責任を持つ」

＜出資＞ 5万円/1口

各自、月の給料の2カ月分を目標に出資金を積み立て

＜職場会議＞（団会議）

職場の問題やワーカーズコープ（WC）ちば全体の経営問題（理事会報告など）を職場組合員全員で話し合う。

＜エリア会議＞

各エリアの理事・職場責任者が集まり、各事業の課題やWCちばの課題を話し合う。

＜理事会＞

総会で選出された理事による月1回の会議。WCちば全体経営、事業進捗などについて話し合う。

＜総会＞

全組合員参加による年1回定期総会でWCちばの方針や役員を決定する。最高決議機関となる。



ワーカーズコープちばの仕事

① 団地自治会・病院・生協などとの関係から



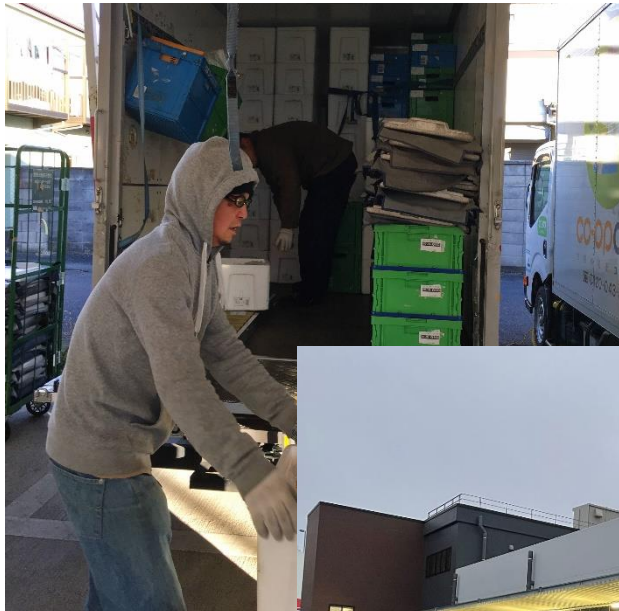
← 病院清掃、駐車場管理、
デイケア送迎、売店、レスト
ランなど

デイケアの送迎

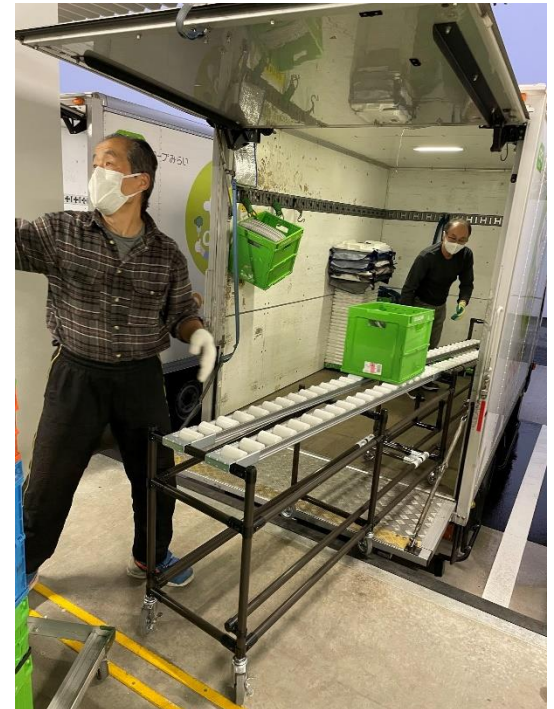


ワーカーズコープちばの仕事

① 団地自治会・病院・生協などとの関係から



船橋市民生協（現：コープみらい）の物流センターでの委託業務



コープみらい習志野センター

ワーカーズコープちばの仕事

① 団地自治会・病院・生協などとの関係から



団地自治会と連携して、高齢者の部屋の片づけ、遺品整理など。



ワーカーズコープちばの仕事



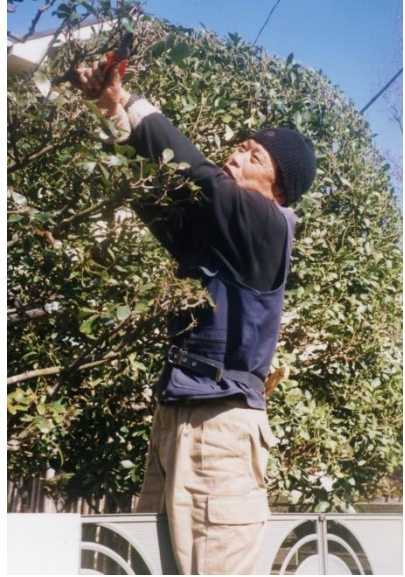
② 自前事業（食堂（弁当） 職業訓練など）



高齢者施設の食堂



職業訓練講座



庭木の剪定



ワーカーズコープちばの仕事



③ 制度事業 介護保険事業（2002年～）の開始



ヘルパーステーションゆりの木

生協物流センターの移転に伴い、新しい仕事おこしへ。
ヘルパー講座を開始、修了生でヘルパーステーション
立ち上げへ。



2012年 白井市で白井地域
福祉事業所「しいの木」開設
2019年度から、居宅介護支援
(ケアマネージャー)業務開始



ワーカーズコープちばの仕事

③ 放課後等デイサービスみらい（2014年～）の開始



松戸市
上矢切
で開設



ワーカーズコープちばの仕事



④ 行政からの委託事業（生活困窮者支援事業など）

- 千葉市生活自立・仕事相談センター稲毛（2013.12開設）
- 習志野市らいふあっぷ習志野（2015.4開設）
- 千葉市一時生活支援事業（シェルター）（2016.4開設）
- 千葉市生活自立・仕事相談センター若葉（2017.7開設）
- 千葉県中核地域生活支援センターまるっと（2018.4開設）
- 千葉市生活自立・仕事相談センター緑（2021.9開設：共同企業体）
- 船橋市一時生活支援事業（シェルター）（2022.6開設）

- 生活困窮者自立支援法（2015.4）による相談支援事業
- 生活保護に至る前の支援を重視
- 行政と連携して、**ワンストップ型**の相談
- 潜在的な困窮者には**アウトリーチ**（訪問相談）を行う
- 問題を解決するための**伴走型支援**



ワーカーズコープちばの仕事

⑤ 地域で必要とされる仕事おこしへ

ふなばし制服バンク

- 子ども食堂の活動から、中学進学時の制服が高い！との声
- 船橋市内の中学校の制服を市内数か所で回収
- クリーニングして安価で販売



- 市の生活困窮者支援窓口やDV支援窓口とも連携して、無償提供も



おとなりさん
制服バンク+子
ども食堂+フード
バンク



ワーカーズコープちばの仕事



⑤ 地域で必要とされる仕事おこしへ

コミュニティサロン きずな(船橋市金 杉台団地)

地域の夏祭り継続に向けてクラウド・ファンディング ↓



ワーカーズコープちばの仕事



⑤ 地域で必要とされる仕事おこしへ

フードバンクちばの設立 2012年5月

集

企業・家庭で余った食品をご寄贈いただきます

届

食品が必要な人・団体・施設に届けます

働

就職困難者の働く場、活動の場を広げます



ワーカーズコープちばの仕事

⑤ 地域で必要とされる仕事おこしへ

フードドライブ＜食品の回収＞

●年間3回(5～6月、9～10月、1～2月)のフードドライブを実施し、県内約100ヶ所の受け取り窓口で、市民からの寄贈食品を受け取っています。

●市町村社会福祉協議会、
中核地域生活支援センター、
市町村生活困窮者自立相談支援機関等
にご協力いただいています。

●常温で保存でき、賞味期限が2ヶ月以上残っている食品の寄付を募っています。



SUPPORT FOODBANK CHIBA - 27th FOOD DRIVE

第27回フードドライブ
ご家庭に眠っている
食品大募集!

日本では年間約1,700万トンの食品が廃棄され、その中にはまだ食べられるのに捨てられてしまう食品が500～800万トンもあると言われてます。ご家庭で不要な食品があればぜひご寄贈ください。いただいた食品は「フードバンクちば」の責任を持って福祉施設へ、支援団体を通じて生活に困窮している方にお配りします。皆さまの協力をお願いいたします。

フードドライブ＜食品の回収＞にご協力ください!

令和3年 5/17(月)～6/30(木)
平日 9:00～17:00
フードバンクちば 他県内各所
※詳しくは裏面でご確認ください。

寄付いただいた食品

- 穀類 (お米・雑穀等)
- 保存食品 (缶詰・漬物等)
- インスタント・レトルト食品
- 乾物の (のり・豆など)
- 菓子類
- 飲料 (ジュース・お茶等)
- 調味料各種、食用油
- キトパック (お歳暮・お中元等)

※注したくない食品

- 賞味期限が不明な品、かつ2ヶ月以上あるもの
- 賞味期限が短すぎるもの
- 賞味期限が経過しているもの
- 包装が破損しているもの
- お土産・お祝い用 (地域限定・2割まで)
- アルコール類は受け付けておりません

いただいた食品は支援費からの報酬に基づき、無償性の食品に引き換え、適切な方法にて食品を廃棄いたします。同等価値を発生して返還におまかせいたします。

詳細はフードバンクちば 043-301-4025までお問い合わせください。



ワーカーズコープちばの仕事

⑤ 地域で必要とされる仕事おこしへ

ジェフユナイテッド市原・千葉との連携



↑ フクダ電子アリーナで行われる明治安田生命J2リーグの試合で、フードドライブを実施。

ジェフの新人選手の研修やジェフレディースの選手の社会貢献活動の一環として集めた食品の仕分け作業に参加しています。

→



ワーカーズコープちばの仕事

⑤ 地域で必要とされる仕事おこしへ 習志野・船橋でのシェルター事業

- 「新型コロナウイルス対応緊急支援助成(休眠預金)」に応募、採択。
2020年10月から2021年9月まで。
- 生活困窮者支援事業を行う習志野市・船橋市にはシェルターがない。
- 習志野市・男性用5室、船橋市・女性用3室を2020年11月より運用
- 2022年3月末までに男性のべ18名、女性のべ17名が利用した。
- その他、相談からWCの寮としても利用(2名)。
- 「ぬくもり」「四季彩」のお弁当を配食。
- 2022年6月より船橋市の委託事業が決定！⇒事業の継続へ。



ワーカーズコープちばの地域づくり



ワーカーズコープちば

※2022年施行予定の
労働者協同組合法人に
移行予定

職

労働者協同組合による
(仕事おこし・働く場づくり)

- 職業訓練講座(求職者支援訓練・委託訓練)
- 訪問介護・居宅介護
- 放課後等デイサービス
- 高根台団地つどいの家食堂
- **生活困窮者自立支援事業**
- ビルメンテナンス
- 生協物流
- マンション管理



衣

(衣類の支援)



- ふなばし制服バンク

食(食べ物の支援)
フードバンクちば



- 県内40市町社会福祉協議会
- 県内生活協同組合
- 千葉ロータリークラブ

- おむすび食堂(子ども食堂)

居

(居場所の支援)

- 金杉台団地高齢者サロン「きずな」

住

(住まいの支援)

- 千葉市委託シェルター事業
- 船橋市でのシェルター運営



ワーカーズコープちばの今後の課題



- 企業が雇ってくれないのであれば、自ら働く場をつくろう！
- 地域に必要なこと、困っていることを仕事に！
- 多様な人が働ける場をつくる！
- (2022年10月)労働者協同組合法人への移行！
企業組合法人 ➡ 労働者協同組合法人へ(組織変更総会)
- 誰もが出番と居場所のある「地域共生社会」づくりを！

